

大和市域の大規模盛土造成地の調査(防災・安全)

社会資本総合整備計画

やまとし
大和市

平成28年3月30日

社会資本総合整備計画(市街地整備)

平成28年3月30日

計画の名称	大和市区の大規模盛土造成地の調査(防災・安全)				重点計画の該当	○
計画の期間	平成28年度	～	平成29年度	(2年間)	交付対象	大和市
計画の目標						

建築物の地震に対する安全性の向上を計画的に促進するとともに、基盤となる宅地の安全性についても計画的に向上していくことが求められている。
 そこで、造成宅地防災区域の指定に向け、まず大和市区内で第一次スクリーニングを行い、大規模盛土造成地箇所を抽出を行うとともにマップを公表することで、市民の防災意識を高める。

計画の成果目標(定量的指標)

大和市区全域面積2709haに対し、すでに宅地として利用されている区域面積約2480haを対象に、第一次スクリーニングを行う。

定量的指標の定義及び算定式

第一次スクリーニング結果の公表率

定量的指標の現況値及び目標値			備考
当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H29末)	
0%		100%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	10.5百万円	A	10.5百万円	B	-	C	-	D	-	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	---------	---	---------	---	---	---	---	---	---	---------------------------	------

交付対象事業

A1 市街地整備事業										効果促進事業費の割合					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)							
1-A-1	防災	一般	大和市	直接	大和市	-	宅地耐震化推進事業	第一次スクリーニング調査 約2480ha	大和市	H27	H28	H29	H30	H31	10.5	-	
小計(市街地整備事業)															10.5	-	

B 関連社会資本整備(該当なし)										事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	H27	H28	H29	H30	H31		
小計																

番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業(該当なし)										事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	H27	H28	H29	H30	H31		
小計																

番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業(該当なし)										事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	H27	H28	H29	H30	H31			
小計																

番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

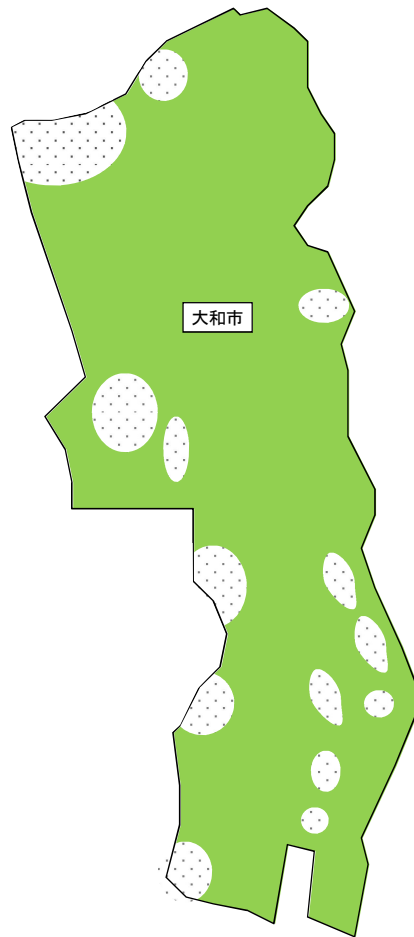
計画の名称: 大和市域の大規模盛土造成地の調査(防災・安全)



都道府県名: 神奈川県

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○

計画の名称	大和市域の大規模盛土造成地の調査(防災・安全)		
計画の期間	平成28年度	～	平成29年度 (2年間)
	交付対象	大和市	



-  調査対象外
-  調査対象 (約2480ha)

平成28年度 大規模盛土造成地調査・マップの作成
平成29年度 大規模盛土造成分布マップの公表